

図1は、ヒトのからだのつくりを表したものです。栄養分の消化と吸収について、次の問いに答えなさい。

(1) 胆汁をつくる器官はどれですか。図1のA～Hから選びなさい。
また、その器官の名前も答えなさい。

(2) タンパク質を最初に消化する消化液を出す器官はどれですか。
図1のA～Hから選びなさい。また、その器官の名前も答えなさい。

(3) だ液に含まれ、でんぷんにはたらく消化酵素をなんといいますか。
また、その後の消化も含めてでんぷんは最終的に何という物質に分解されますか。

(4) 脂肪にはたらく消化酵素と、脂肪が消化されてできる2つの物質を答えなさい。

(5) 図2のつくりは消化に関する器官の一部です。このつくりをなんといいますか。また、このつくりがある器官を、図1のA～Hから選びなさい。

(6) 図2のつくりがこのような形をしているのは何のためですか。

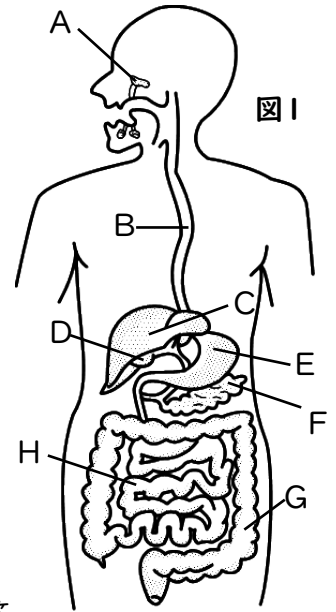
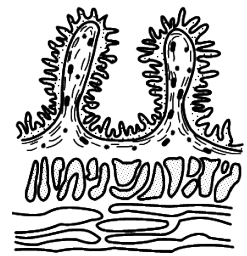


図2



(1) 記号	器官
(2) 記号	器官
(3) 消化酵素	物質名
(4) 消化酵素	
(4) 物質名	物質名
(5) つくりの名称	記号
(6)	

- (1) 胆液は肝臓で作られ、胆のうで蓄えられます。肝臓は体内最大の器官で、Cになります。なお、胆のうは肝臓の下、Dにあります。
- (2) タンパク質ははじめに胃で胃液に含まれるペプシンによってペプトンに分解され、その後すい液に含まれるトリプシンによってアミノ酸に分解されます。胃は食道から続くEです。
- (3) だ液に含まれる消化酵素はアミラーゼ（だ液アミラーゼ、プチアリン）です。でんぷんはアミラーゼによって麦芽糖に分解され、最終的にブドウ糖に分解されます。
- (4) 脂肪にはたらく消化酵素はリパーゼで、最終的に脂肪酸とモノグリセリドに分解されます。
- (5) 小腸（H）の柔毛（柔突起）です。
- (6) 小腸の柔毛は栄養分の吸収を行う器官です。表面積を広げることで効率よく吸収を行っています。

(1) 記号 C	器官 肝臓
(2) 記号 E	器官 胃
(3) 消化酵素 アミラーゼ	物質名 ブドウ糖
(4) 消化酵素 リパーゼ	
(4) 物質名 脂肪酸	物質名 モノグリセリド
(5) つくりの名称 柔毛	記号 H
(6)	表面積を広げ、吸収の効率をよくするため